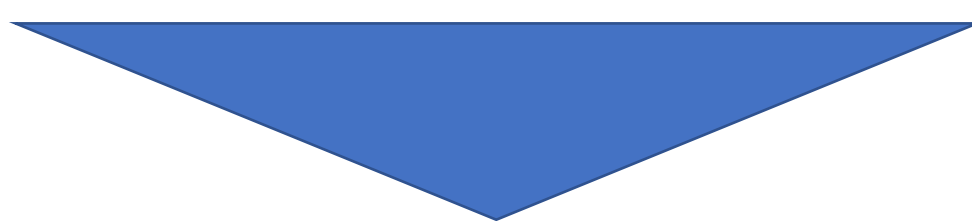


りんくう総合医療センターの担う周産期医療における機能

役割	機能
地域周産期母子医療センター	地域の拠点として比較的高度な周産期医療を実施(24時間体制を確保)
最重症合併症妊産婦受入れ医療機関	合併症により母児の生命が危険な状態にある妊産婦の受入れ
産婦人科救急搬送体制確保事業受入れ担当病院	休日・夜間において、未受診妊産婦等の産婦人科救急患者を受入れ(南部(南河内・堺市・泉州)における輪番制)

医療提供体制に関する課題

一時保護期間が長期化した場合等において、りんくう総合医療センターが担う高度医療の提供に支障が生じないよう、対策が必要



◆人員体制

- 預入時：特に休日・夜間における初動対応にあたる人員の確保
- 入院時：受入れが見込まれる乳児数に対応可能な人員の確保
- 待機中：乳児の養育・見守りを継続的に担う人員の確保

◆保護スペース

- 待機中：一時保護期間が長期化・増加した場合における一時保護場所の確保

協議・調整が必要な事項

泉佐野市・りんくう総合医療センターにおける事業実施体制

- 各段階における人員体制
- 待機中における乳児の一時保護場所